

付着菌 B 除去評価試験※

※付着菌Bは社内の識別記号であり特定のウイルス・菌名をあらわすものではありません。

目的

試験品を用い大腸菌に対する除菌効果を評価する。

試験方法

- ①試験機関：株式会社フジコー技術開発センター
- ②識別番号：－
- ③試験種類：除菌
- ④対象分類：菌
- ⑤試験対象：大腸菌
- ⑥試験品：消臭除菌建材：MTS（マスクシールドタイル）
- ⑦試験条件：光源は白色蛍光灯（照度：1000Lux）
：作用時間（180分，1440分）
- ⑧試験方法：フィルターにウイルスを付着させ経過時間ごとの付着ウイルス感染価を測定
JIS R 1752（ファインセラミックス-光触媒材料の抗菌性試験方法）を参考

試験結果

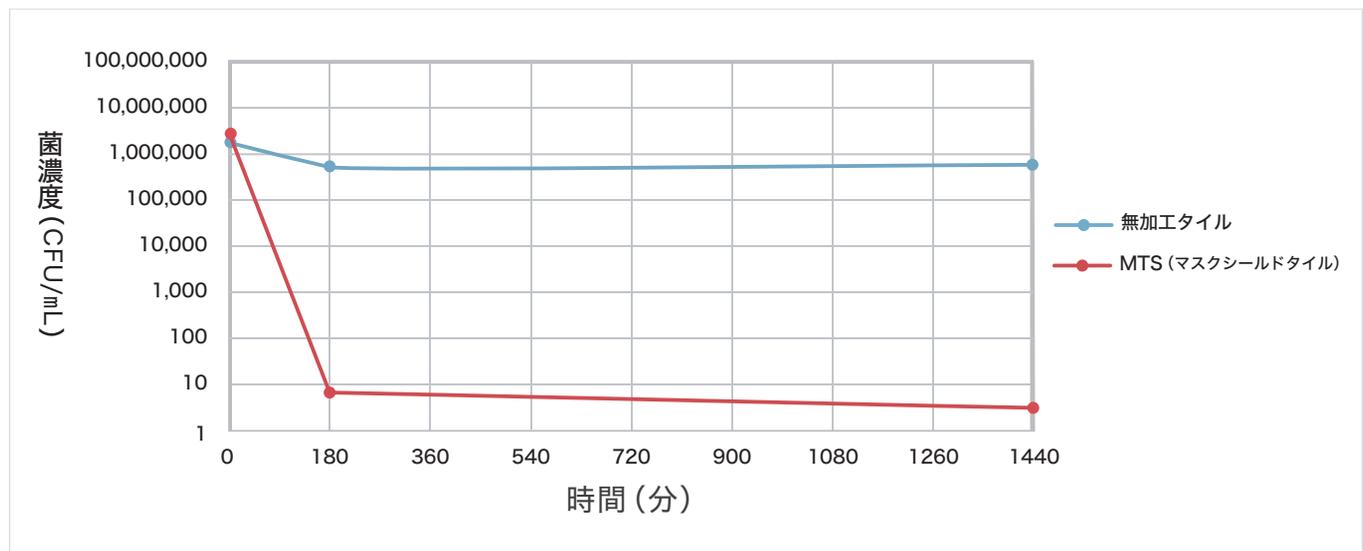
無加工タイルと MTS（マスクシールドタイル）による経過時間ごとの付着菌数を示した。

経過時間ごとの付着菌数

単位：CFU/mL

	0分	180分	1440分
無加工タイル	1,500,000	435,000	540,000
MTS	2,200,000	6	<6

※<6 は検出限界未満を表す。



無加工タイルは1440分後も6桁のままなのに対し、試験品(MTS)の場合は、180分後に大腸菌は1桁となったことを確認した。
注) 研究試験データであり、実使用環境での効果を示すものではありません。